

今の

2020年、大注目の商品・サービス・人物を

315件!!

2020  
年度版

# 大ヒットは

これだ!!



- 何度でも行きたいスポット&美味しいグルメ
- 暮らしを豊かにする話題のアイテム
- キレイと健康を手に入れるスポット&アイテム
- 地域を活性化させ、社会に役立つ話題のサービス&ビジネス
- 時代が求めるプロフェッショナル
- 信頼できるいい病院・頼れるドクター特集



「緑水苑指扇」定員120人  
㊤ さいたま市西区指扇1570-2



「緑水苑与野」定員100人  
㊤ さいたま市中央区大戸1-33-12



「見沼緑水苑」定員53人  
㊤ さいたま市北区吉野町1-27-13



手工業



動物介在活動



田植え



音楽療法



足浴



庭園散歩



餅つき

## 趣味嗜好を介護介入で取り戻す 楽しい生活支援に専門部署開設

特別養護老人ホームは「理念」で生き残る  
戸山文洋 著  
戸山文洋 監修

相談役の父親との共著  
「特別養護老人ホームは  
「理念」で生き残る」  
幻冬舎刊



セラピー犬大集合。

社会福祉法人 五葉会  
048-682-1122 info@goyoukai.or.jp  
埼玉県さいたま市見沼区大和田町2-1260 トヤマビル301  
http://www.goyoukai.or.jp/



選択肢が溢れた楽しい日常のイメージ。

### Profile

理事長・本部長 戸山文洋 さん

帝京科学大学大学院博士後期課程で人間工学、生理心理学の見地からアニマルセラピーを研究、満期退学。父親が理事長（現相談役）を務める「社会福祉法人五葉会」に入り、理事長・本部長に就任。大学での講義、研究会での公演など教育活動にも注力。



### 北欧視察で輪郭を形成 チームで質と量を担保

さいたま市の3個所で特別養護老人ホームを運営する『社会福祉法人五葉会』には、他に例のない専門部署がある。「アクティビティケア・チーム(Activity Care Team)」、略して「アクト(ACT)」。音楽や園芸、手工芸など施設利用者のレクリエーション活動を支援する組織で、理事長・本部長戸山文洋さんが入社直後の2014年に立ち上げた。その輪郭を形成したのは、スウェーデンの介護施設を視察した時に目の当たりにした、「介護ありきで、そこに楽しい活動を」ではなく「楽しい生活ありきで、それに必要な介護を」というスタンスだ。

「スウェーデンで驚いたのは、介護施設に自由に使える音楽室や作業室、図書室、花壇、喫茶などがあつて、それぞれに専門の職員が常駐していたことです。そこで暮らす人にとって、一日の過ごし方の選択肢が溢れていました。当たり前のようにペットを飼っているお年寄りもいて、そのお世話も普通に職員がお手伝いしているのです。あのとき、ばやけていた自分の理想像のヒントが合いました。しかし、法制度や国民性が全く違い、模倣で上手くいくはずがないのは明白であり、これを日本

的にした施設を目指そうと考えたのです」

この経験を背景に立ち上げた『アクト』には、大学院で人間工学やアニマルセラピーを研究した戸山さん独自のコンセプトがある。

「日常生活に何らかのお手伝いが必要になると、趣味、嗜好は様々な形で取り除かれてしまい、日常が少しずつ殺風景になっていってしまうのが要介護度の進行、認知症の進行です。一度取り除かれてしまった趣味、嗜好を介護介入で取り戻し、再創造(リ・クリエイト)することが、レクリエーションです。当会では、余暇活動と意識的に区別するため、アクティビティケアという用語を採用しました。私たちはそれを特別な行事やイベントとして捉えるだけでなく、広義に概念として全ての介護介入の背景に置くことを目指しています」

このアクティビティの質と量を担保するために設けたのが「アクト」だ。アニマルセラピーなど動物介在活動には常勤専門員、音楽療法には常勤の音楽療法士がつき、手工芸、書道、季節のイベントなどを『アクト』のスタッフが他の全ての部署との協力体制で支援する。

(ライター/斎藤 悠)